

診療科
呼吸器内科

疾患名
肺腺癌

レジメ名
リブロファス+ラズクルース療法
(1コース目・BW80kg以上)

投与間隔
1コース 4週間 計 1コース

商品名	一般名	投与量		投与方法	投与時間		投与日				
			単位			単位	day1	day8	day15	day22	day
リブロファス	アミバンタマブ	2240	mg/body	皮下注	5	分	●	●	●	●	
ラズクルース	ラゼルチニブ	240	mg/body	経口			連日服用(d1~d28)				

備考(実施手順、使用器具、予測される副作用とその対応、休薬・減量・中止基準、患者への注意事項等)
体重 80kg未満と80kg以上でリブロファス投与量が変わる
治療開始後4ヶ月間は、アピキサバン(エリキュス) 1回2.5mgを1日2回内服(ただし、元々DOAC内服している場合は、そちらを優先)
診療科と協議の上、infusion reaction予防はライブリバンドと同様に、
初回(d1)は原則2日前～当日朝まで、デカドロン8mg/回 朝・夕で内服。
day1はリブロファス開始60分前にカロナール900mg+デカドロン8mg+ファモチジン20mg+ポララミン2mgを内服
day8以降はリブロファス開始60分前にカロナール900mg+ポララミン2mgを内服
肺癌(非小細胞肺癌)(EGFR 遺伝子変異陽性 エクソン20挿入変異を除く)

登録年月日
2026年 3月 4日

登録No.
No. 682-2